

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 4月 21日  
住 所 埼玉県秩父市宮側町21-27  
県内企業等の名称 武甲酒造株式会社  
代表者役職氏名 代表取締役 長谷川浩一

武甲酒造株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「造る側の姿勢が酒に反映される」に基づき行動し、また、災害時に避難所として活用できるようエネルギー供給体制を整備して避難された方のサポートを行う体制を整え、お酒の品質の向上と共に、安心、安全の供給体制を構築することで、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	温暖化防止に貢献するため電力使用量の削減に取り組む 現状値(2021年) 電力使用量92263kwh	<2030年に向けた指標> 電気使用量10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電気使用量3%削減
社会	社会貢献活動としてインバウンドを含む工場見学の受け入れを行う。(2021年度はコロナウイルス感染拡大防止の為受け入れを中止)	<2030年に向けた指標> 年間2,000人以上の受入 <取組開始3年後に向けた指標> 年間1,000名以上の受入
経済	「伝統的酒造り」は令和3年12月2日付で登録無形文化財に登録されており、現在ユネスコ無形文化遺産に申請中である。 麴を使った塩麴、甘酒などの販売は当社の得意分野であり、2021年の販売比率は10%である。	<2030年に向けた指標> 販売比率15%向上 <取組開始3年後に向けた指標> 販売比率12%向上

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。